

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 31 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
～エスパルスのある街 しずおか～ 清水エスパルスはスポーツの力で地域の皆様と共に地域課題解決にチャレンジし、持続可能な社会・環境・経済を未来に繋げます。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
クラブ創設以来、プロスポーツクラブの「人を巻き込む力」、クラブの強み（人材、発信力、ファン、パートナー企業等）を活かし地域貢献活動を行っています。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツの更なる普及推進を目指し、シニアと未就園児童を対象とした新たな健康プログラムを開発・実施します。 スポーツ巡回教室（保育園・幼稚園・こども園訪問）を、県内300園を目標に実施します。 未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を20回以上開催します。 運営するサッカースクールにおける満足度向上に取り組みます。 スタジアムグルメにて健康に配慮したメニュー開発に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> シニア向けプログラムを新規展開し、計52回開催、延べ525人参加 未就学児を対象とした運動教室を新規展開し、10回開催、延べ256人参加 スポーツ巡回教室を県内318園にて9,968人の児童に実施 未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を28回開催、延べ950人参加 サッカースクールにてイベントを開催しサッカーや運動の楽しさを伝授、延べ12,916人が参加 ホームゲームにおける公共交通利用を促進（シャトルバス、シェアサイクル利便性向上を検討） 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツの更なる普及推進を目指し、シニア向けプログラムを年50回、未就園児童プログラムを年10回実施します。 スポーツ巡回教室（保育園・幼稚園・こども園訪問）を、県内300園を目標に実施します。 未就学児～小学生を対象とした親子運動教室を年15回以上開催します。 成人向けの健康プログラムを新規で開発します。 運営するサッカースクールにおける満足度向上に取り組みます。 ホームゲームイベントにて健康啓発に繋がる企画を実施します。 社員のワークライフバランス充実と家族環境の変化に備え、社内規定の見直しを図ります。
	<ul style="list-style-type: none"> 選手による学校訪問、クラブスタッフによる講話やサッカー指導者派遣を継続的に実施します。 キャリア教育授業エスプラスを15校以上実施し、ICTを活用した新たな教育授業を展開します。 社員向けの教育機会の創出のため、経理研修等を定期的で開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> 選手による学校訪問を県内14校、クラブスタッフによる講話を5校にて1,930人の子ども達に実施、オリパラ推進・トップアスリート派遣事業等のクリニックを4回開催し延べ294人が参加 ホームタウン次世代育成プロジェクトエスプラスを県内26校にて2,198人の生徒、児童に実施 各地域トレセン等へサッカー指導者を継続的に派遣 アカデミー選手を対象にSNS研修を実施 幼稚園教諭・保育士講習会を2回実施 社会連携にて県内3市でSDGsに関する下敷きを作成、3市内全小学生約51,400人へ配布 選手スタッフ、社員を対象にインボイス制度の研修を計3回実施、選手を対象に行政・企業と連携しSDGs研修を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 選手による学校訪問、クラブスタッフによる講話やサッカー指導者派遣を継続的に実施します。 キャリア教育授業（エスプラス、その他授業）を県内25校以上にて実施し、対象学年の幅を広げて展開します。 ICTを活用した授業や、情報モラルに関する講習を展開します。 地域の学生とコラボした企画を継続的に実施します。 県内3市にて、SDGsに関する下敷きを作成し、小学生へ配布します。 社員向けの教育機会の創出のため、デジタル・経理研修等を定期的で開催します。
	<ul style="list-style-type: none"> 女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」を10回開催します。 オフィシャルチャリティー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムやイベントにて活動の幅を広げます。 ダンススクールのさらなるプログラム充実を図ります。 ホームゲームにてLGBTQやピンクリボン啓発を実施します。 ホワイトリボンランをサポートします。 女性活躍推進法を研究し、女性コーチ・スタッフの働きやすい職場環境作りを努めます。 ジェンダー平等に関する社内講習会を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」や他クラブとの女子選手交流試合、成人女性向け教室を11回、延べ162人の女性に開催 オフィシャルチャリティー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムでのファンサービス、イベント参加、クラブ広報活動への参加を積極的に実施 ダンススクールを県内5会場、約200人を対象に運営 ホームゲームイベントにてガールズデーを実施 ホワイトリボンランへの協賛 女性活躍推進法の情報を収集 <p>（ピンクリボン啓発は未実施、LGBTQ啓発、ジェンダー平等講習会は翌年度検討）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 女性コーチによる女子サッカー普及イベント「なでしこひろば」を10回開催します。 オフィシャルチャリティー オレンジウェーブの活躍を推進し、スタジアムやイベントにて活動の幅を広げます。 ダンススクールのさらなるプログラム充実を図ります。 ホワイトリボンランをサポートします。 LGBTQ理解促進に関する企画を実施します。
	<ul style="list-style-type: none"> ベビーからシニアまで、全年代を通じてクラブと繋がりを持てる取り組みを実施します。 静岡市シェアサイクル事業PULCLEの広報活動を継続的に実施します。 ソナエル東海をはじめとした防災関連事業の拡充を目指します。また地域の防災への取り組みに協力します。 地域産業（オクシズ・しずまえ等）のプロモーションに協力します。 地域課題の人口減少に対する取り組み（移住促進等）へ協力します。 地域の高校・大学と連携しホームゲームイベントや社会連携活動を実施します。 県内の学生を対象に招待事業を実施し、プロスポーツに触れる機会を創出します。 	<ul style="list-style-type: none"> PULCLE ステーション195箇所、自転車約500台設置、延べ約91,000人が利用 ソナエル東海 防災イベントをホームゲームにて実施、三保地区防災訓練にアカデミースタッフが参加 行政と連携し地域産業のプロモーションに協力（静岡市/オクシズ・しずまえ、富士市/自転車のまち） ホームゲームや社会連携などで地域の学生とコラボした企画を実施、13校延べ631人の学生が参加 県内の小学生を試合に招待し、プロスポーツに触れる機会を創出（年間7企画を実施、約5,300人の小学生を招待） 行政発行物のクラブオリジナル版を製作（マイナンバーカードケース、婚姻届） 	<ul style="list-style-type: none"> ベビーからシニアまで、全年代を通じてクラブと繋がりを持てる取り組みを実施します。 静岡市シェアサイクル事業PULCLEの広報活動を継続的に実施します。 ソナエル東海をはじめとした防災関連事業の拡充を目指します。また地域の防災への取り組みに協力します。 地域産業（徳川家康公、歴史文化のまち等）のプロモーションに協力します。 地域の高校・大学と連携しホームゲームイベントや社会連携活動を実施します。 県内の学生を対象に招待事業を実施し、プロスポーツに触れる機会を創出します。 アカデミー選手が積極的にボランティア活動に参加します。 IAIスタジアム日本平が地域の交流の場となるような活動を推進します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年カーボンニュートラルに向けロードマップを作成します。 ・ゼロカーボンプロスポーツクラブ宣言における4つのチャレンジを実行します。 ・COOL CHOICE事業の継続、新たな環境プログラムを開発します。 ・校庭芝生化に継続的に取り組みます。 ・ホームゲームにてファン・サポーターへの環境啓発（フードドライブ等）を実施し、試合会場へのエコ来場を促します。 ・サステナブルグッズの企画販売を行います。 ・スタジアムグルメにて環境に優しいカトラリー使用を検討します。 ・社内デジタル化推進によるペーパレスを図り、社有車のECOカー切替（2台）を目指します。 ・試合会場でのゴミの分別、練習場やエスプレッソドリームフィールドでのエコキャップ回収を継続的に実施します。 ・地域の清掃活動に積極的に参加します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡大学と連携しロードマップを作成、クラブ公式サイトにて特設ページを公開 ・ワークショップを開催（行政・企業と連携し19人が参加）、クラブの活動への賛同者を募集（97人25団体） ・クラブの環境活動に延べ約2,000人が参加 ・県内6スポーツクラブ連携 脱炭素推進ネットワーク始動 ・COOLCHOICE啓発、校庭芝生化を行政・企業と共に継続実施 ・フードドライブ、子ども服回収をそれぞれ年2回実施 ・サステナブルグッズを6アイテム発売 ・スタジアムグルメにて地産地消メニュー企画、循環型食器edishを2回試験利用 ・ホームゲームにてシャトルバス、シェアサイクルの利便性向上を目指した ・試合会場でのサンプリング袋をエコ素材に変更 ・IAIスタジアム日本平のナイター照明を全てLED化 ・静岡市環境授業へ協力、環境教育とサッカーを組み合わせる企画実施 ・モニター設置や経理書類PDF化により社内のペーパレス化・デジタル化を促進 ・社有車1台をエコカーに切替 ・ゴミの分別、エコキャップを回収しリサイクル ・アカデミー選手・スタッフが地域の清掃活動に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年ゼロカーボンロードマップを実行します。 ・ゼロカーボンプロスポーツクラブ宣言における4つのチャレンジを実行します。 ・県内6クラブ連携 脱炭素ネットワークの活動を推進します。 ・三保松原保全プログラムを新たに実施します。 ・COOL CHOICE啓発、校庭芝生化の継続、新たな環境プログラムを開発・実施します。 ・ホームゲームにてファン・サポーターへの環境啓発（フードドライブ等）を実施し、試合会場へのエコ来場を促します。 ・サステナブルグッズの企画販売を行います。 ・社内デジタル化推進によるペーパレスを図り、社有車のECOカー切替（2台）を目指します。 ・試合会場でのゴミの分別、練習場やSDFでのエコキャップ回収を継続的に実施します。 ・地域の清掃活動に積極的に参加します。 ・アカデミー練習環境の暑熱対策に取り組めます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続して実施します。 ・エスパルス福祉基金15周年企画を実施します。 ・心の病と向き合う方を対象としたイベントを実施します。 ・障がい者サッカー教室をクラブで主催、またコーチを派遣し、新たにパラスポーツの体験会を行います。（計50回目目標） ・福祉関連イベントに選手やスタッフが参加します。 ・障がい者にやさしいスタジアム運営を推進します。 ・雇用者への差別を撤廃し、雇用形態に関わらない職場環境整備や誰もが理解しやすい業務マニュアルを作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続実施 ・クラブ主催による障がい者サッカー教室開催や各教室へのコーチ派遣を計59回行い、延べ1,598人が教室へ参加 ・心の病と向き合う方の就労支援イベントを実施 ・福祉関連イベント（里親交流、認知症ジュニアサポーター講座等）に選手・マスケットを派遣 ・行政と連携しクラブオリジナルヘルプカードを作成、ヘルプマークの周知活動をNPO、学校と連携し実施 ・アカデミースタッフが障がい者サッカーを体験 ・おもてなしシャトルバスの運航 ・雇用者への職場環境（PC、システム利用）を平等に整備、事務処理マニュアルを作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携し人権啓発活動を継続して実施します。 ・心の病と向き合う方を対象としたイベントを実施し、活動の拡充を図ります。 ・障がい者サッカー教室をクラブで主催、またコーチを派遣し、新たにパラスポーツの体験会を行います。（計50回目目標） ・福祉関連イベントに選手やスタッフが参加します。 ・障がい者にやさしいスタジアム運営を推進します。 ・職場環境についてスタッフへのヒアリングを実施します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、行政、パートナー企業、団体、教育機関等、ホームタウン静岡市やファミリータウンをはじめとした地域の皆様と協働しSDGs推進に取り組みます。 ・ホームゲームにてSDGsをテーマとしたイベントを実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、協働者と共にSDGs推進に取り組んだ。 ・ホームゲームにて各所と連携し「S-PULSE SDGs DAY」イベントを実施、情報発信や啓発を推進 ・SDGs達成に向けた相互協力を内容に、新たに県内1市とファミリータウン協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・Jリーグ社会連携活動（シャレン！）を積極的に推進し、行政、パートナー企業、団体、教育機関等、ホームタウン静岡市やファミリータウンをはじめとした地域の皆様と協働しSDGs推進に取り組みます。 ・ホームゲームにてSDGsをテーマとしたイベントを実施します。 ・海外におけるSDGs活動を継続実施します。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社エスパルス 本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	200人	
4	代表者 職・氏名	職名 代表取締役社長	氏名 山室 晋也
5	所在地	〒424-0901 静岡市清水区三保2695番地1	
6	ホームページURL	https://www.s-pulse.co.jp/	